

令和3年3月5日

加盟団体理事長各位
協力団体理事長各位

公益財団法人日本テニス協会
専務理事 福井 烈
総務・財務本部長 高橋 甫

「世界アンチ・ドーピング規程 (CODE)」変更について

平素は、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。また、「スポーツの価値」を守る取り組みとしての「アンチ・ドーピング」の活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、2021年1月1日から「世界アンチ・ドーピング規程 (CODE)」が変更となりました。主な変更点7項目については、別紙(添付資料①)をご参照下さい。

これに合わせて、(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA)より別紙の通り、「世界アンチ・ドーピング規程改定に伴う18歳未満競技者親権者からの同意書の取得について」(添付資料②-1)の周知依頼がなされました。

18歳未満競技者の親権者同意は、「競技会主催者」から「JADAの責務」に変更がなされたことにより、18歳未満の選手がドーピング検査対象となった場合、署名済み「親権者の同意書」を検査員へ提示することが求められることとなりました。

そこで、JTA主催ジュニア大会をはじめ、18歳未満の選手が出場する可能性のある、全日本レベルの大会においては、改めて大会要項にドーピング・コントロールに対する注意喚起文及び18歳未満の競技者についての、親権者同意書の持参と携帯に関する文章(添付資料②-2)を掲載するとともに、各大会では18歳未満の参加選手に対し、署名済みの「親権者の同意書」(添付資料②-3)の携行を求めることとします。

なお、従来ジュニアJPIN取得のため、都道府県協会登録時に1回のみ提出を求めていた「親権者の同意書」の提出は、競技会に参加する者及びその親権者に対するアンチ・ドーピングに関する理解を求める教育的な観点からも引き続き継続するものとします。

以上

添付資料

- ① アンチ・ドーピング規程2021での主な変更点
- ② 18歳未満アスリート同意書取得についての通知(結合版)

参考

JADAアスリートサイト「PLAYTRUE」「改定ポイントパンフレット」

<https://www.realchampion.jp/>

世界アンチ・ドーピング規程

<https://www.playtruejapan.org/code/provision/>